

見積参考資料

委託業務名 R2徳耕 合理化 北島排水路 機能
保全計画策定業務

注意

「見積参考資料」は入札参加者の迅速で適正な業務委託費の見積りのための一資料であり、委託契約を拘束するものではない。

事業名	農業水利施設保全合理化事業 北島排水路地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 北島排水路 機能保全計画策定業務

項目名	内容
事業主体名	東部農林水産局(徳島)
事業名	農業水利施設保全合理化事業
地区名	北島排水路地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 北島排水路 機能保全計画策定業務
施工場所	板野郡北島町
業務番号	
業務区分	
積算区分	当初積算
地域区分	徳島県
地区区分	徳島東部 1
工期	
積算体系年月	令和 2 年 8 月
単価期適用年月	令和 2 年 8 月 A
歩掛期適用年番号	
電力会社名	

事業名	農業水利施設保全合理化事業 北島排水路地区
業務名	R2 徳耕 合理化 北島排水路 機能保全計画策定業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
	主任技師		人		1.000 人	当たり算出
	主任技師			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分					
	主任技師		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 2号 ***					
	技師(A)		人		1.000 人	当たり算出
	技師(A)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分					
	技師(A)		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 3号 ***					
	技師(B)		人		1.000 人	当たり算出

事業名	農業水利施設保全合理化事業 北島排水路地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 北島排水路 機能保全計画策定業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単 価	金 額	備 考
	技師 (B)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分					
	技師 (B)		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 4号 ***					
	技師 (C)		人		1.000 人	当たり算出
	技師 (C)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分					
	技師 (C)		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 5号 ***					
	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,,,,,,,,,			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種				

事業名	農業水利施設保全合理化事業 北島排水路地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 北島排水路 機能保全計画策定業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3)設計用主任技師人数					
	4)設計用技師(A)人数					
	5)設計用技師(B)人数					
	6)設計用技師(C)人数					
	7)打合せ日数					
	8)往復移動日数					
	主任技師		人			
	技師(A)		人			
	合計					算出数量 1.000 回
	単価		回			
	*** S単 - 6号 ***					
	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,,,,,,,,			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ					
	3)設計用主任技師人数					
	4)設計用技師(A)人数					
	5)設計用技師(B)人数					
	6)設計用技師(C)人数					
	7)打合せ日数					
	8)往復移動日数					
	技師(A)		人			
	技師(B)		人			
	合計					算出数量 1.000 回

事業名	農業水利施設保全合理化事業 北島排水路地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 北島排水路 機能保全計画策定業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		回			
	*** S単 - 7号 ***					
	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1.000	回 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,,通勤により打合せ,,ライトバン,,1時間,L < 100km (100km未満)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容 3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員 5)技師B配置人員 6)技師C配置人員 7)打合せ日数 8)往復移動日数 9)宿泊区分 12)交通機関区分 13)高速道路往復料金(税別) 14)鉄道往復1人当料金(税別) 15)バス往復1人当料金(税別) 16)船舶往復1人当料金(税別) 17)航空往復1人当料金(税別) 18)ライトバン使用日数 19)時間区分 20)往復移動距離区分	一般工種 通勤により打合せ ライトバン 1時間 L < 100km (100km未満)				
	ライトバン[二輪駆動]		日			<損料>
	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	2.600	L			
	合 計					算出数量 1.000 回

事業名	農業水利施設保全合理化事業 北島排水路地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 北島排水路 機能保全計画策定業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		回			
	*** S単 - 8号 ***					
	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1.000	回 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,,通勤により打合せ,,ライトバン,,1時間,L < 100km (100km未満)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容 3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員 5)技師B配置人員 6)技師C配置人員 7)打合せ日数 8)往復移動日数 9)宿泊区分 12)交通機関区分 13)高速道路往復料金(税別) 14)鉄道往復1人当料金(税別) 15)バス往復1人当料金(税別) 16)船舶往復1人当料金(税別) 17)航空往復1人当料金(税別) 18)ライトバン使用日数 19)時間区分 20)往復移動距離区分	一般工種 通勤により打合せ ライトバン 1時間 L < 100km (100km未満)				
	ライトバン[二輪駆動]		日			<損料>
	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	2.600	L			
	合 計					算出数量 1.000 回

事業名	農業水利施設保全合理化事業 北島排水路地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 北島排水路 機能保全計画策定業務

業務別業務名:調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
	現地踏査		km		1.000	日 当たり算出
	現地踏査 線の構造物			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)対象構造物	線の構造物				
	技師(A) 外業		人			
	技師(B) 外業		人			
	技術員 外業		人			
	機械経費	0.014				
	材料費	0.008				
	合計					算出数量 6.000 [各単位]
	単 価		[各単位]			
	単位					
	*** S単 - 2号 ***					
	近接目視		式		1.000	式 当たり算出
	近接目視 線の構造物,440m ²			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)対象構造物 2)作業対象面積	線の構造物 440m ²				
	技師(B) 外業		人			

事業名	農業水利施設保全合理化事業 北島排水路地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 北島排水路 機能保全計画策定業務

業務別業務名:調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	技師(C) 外業		人			
	技術員 外業		人			
	機械経費 3.0%	0.030				
	材料費 2.0%	0.020				
	合計					算出数量 1.000 式
	単価		式			
	*** S単 - 3号 ***					
	コンクリート強度推定調査		測点		1.000 日	当たり算出
	コンクリート強度推定調査			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)強度推定調査	計上する				
	技師(C) 外業		人			
	技術員 外業		人			
	機械経費 10.0%	0.100				
	合計					算出数量 20.000 測点
	単価		測点			

2 機能診断（護岸工）

コンクリート矢板護岸・鋼矢板護岸・コンクリートブロック護岸

機能診断距離 L= 0.22 km

(10.0km当たり)

作業項目	職種区分	計上	単位	10km当たり歩掛						補正值 (a×n +b)		n=	備考	
				主任技術者	技術長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	a			b
1 業務準備		1	k m			0.98	1.31	1.15			0.60	0.40	0.41	
2 事前調査														
2-1 資料調査		1	k m				0.69	1.38	1.38		0.32	0.68	0.69	
2-2 問診調査		1	k m				0.78	0.78			0.41	0.59	0.60	
3 施設機能の検討		1	k m			0.14	0.72	0.65			0.65	0.35	0.36	
4 施設の重要度評価		1	k m			0.37	0.74	0.74	0.74		0.70	0.30	0.31	
5 性能低下要因の推定		1	k m			0.54	1.13	0.90			0.56	0.44	0.45	
6 水利・水理機能検討			k m								0.83	0.17	0.19	
7 構造検討			k m								0.70	0.30	0.31	
8 現地調査(定点調査)計画の作成		1	k m			0.37	0.37	0.37	0.37		0.70	0.30	0.31	
9 詳細調査計画立案			k m								0.42	0.58	0.59	
10 健全度評価		1	k m			0.20	0.80	0.87	1.21		0.34	0.66	0.67	
11 性能低下予測		1	k m			0.20	0.74	0.74	0.39		0.52	0.48	0.49	
12 管理水準の設定		1	k m			0.56	1.36				0.61	0.39	0.40	
13 機能保全対策の検討		1	k m			1.02	2.19	1.28			0.50	0.50	0.51	
14 機能保全計画コストの算定		1	k m				0.27	0.47	0.95		0.93	0.07	0.09	
15 機能保全計画の策定		1	k m			0.64	0.93	1.07			0.72	0.28	0.29	
16 農業水利ストック情報データの作成		1	k m					0.85	0.85		0.30	0.70	0.71	
17 点検取りまとめ		1	k m			1.05	0.63		0.88		0.66	0.34	0.35	
			式			6.07	12.66	11.25	6.77					

※ 作業項目別補正の内容と留意事項

距離補正・・・設計対象延長に応じて補正を行う。

n = 設計対象延長 (km) ÷ 10km (nは小数点以下第3位四捨五入, 第2位止まりとする。)